

平成22年度定期総会が終了

六十九人の出席（他に委任状提出が三四六人）で、昨年度の事業報告・決算、また今年度の事業計画・予算の審議を行いました。

これまで費用をかけてきた街路灯の市への移管が一段落し、今後は各種事業の充実をということで、ことで昨年来取り組んでいます。福祉厚生部では昨年実施したアンケートに基づく事業の検討、防犯防災部では関心を深めるた

〔新年度役員〕

太郎（16班）▽
（14班）▽副会

長・田中龍夫（6班）▽総務部
三宅真紀子（19班）▽副総務・
桜庭幸子（14班）▽会計部長・
田中副会長兼任▽会計副部長・
吉田貴一（16班）▽青少年育成
部長・松橋信夫（5班）▽体育
部長・富原理数（6班・新）▽
女性部長・富岡恵子（12班・新）
▽保健衛生部長・清水重雄（5
班）▽交通部長・立野外藏（2
班）▽防犯防災部長・高野実
(12班)▽福祉厚生部長・高原均
会長兼任▽広報部長・高島均
(5班)



熱心に説明に耳を傾ける参加者

清掃美化活動

毎年本当に多くの方に
よって支えられており、
町内を快適で暮らしやす
くしたいというみなさんの
熱意に感謝いたします。
秋にはまた町内の清掃
活動を行います。お子さ
んを含めて、これまでど
おり多数のみなさんのご
協力をお願ひします。



吉田川清掃（墓刈）のようす

施設見学会で学んできました

昨年から始めた防犯防災部の施設見学会。今年は保健衛生部と合同で、六月三日水曜日に出かけできました。

どをもつて、へ
路清掃工場の運
發寒は現在稼動
の工場の一つ。
却炉を目の当た
それを勤かす土

施設見学会で学んできました

かみきたの

上北野町内会広報
平成22年6月30日発行

第5号
発行人
高原市太郎
編集人
高島 均

清掃活動は五月十六日曜日に行い、九十六人で参加いたしました。また、沿線の町内会と協力して行う吉田川清掃は、五月二十二日土曜日、五十六人の方々にご参加いただきました。

防犯パトロールを継続中
～防犯防災部からお知らせ～

平成十八年度から迎えて五年目となる町内防犯パトロール。今年は六月から開始しました。おかげさまをもつて、巡回に協力いたただける会員も増えてきました。今年からの新たな取組みとして、愛犬の散歩を日課としている会員の方々にも

一役買つていただきうということで、愛犬用の防犯P.R.バンダナを作ることにしました。七月にはござ披露できそうです。

当面、町内会からお願いしたワンちゃんたちに着用していただくよう考えております。もし配布のご希望があれば、対応していきます。

今後の予定など

北野地区町連定期総会
北野地区区内会連合会
の平成二十二年度定期総会
会が四月二十五日曜日
北野連合会館三階にて
加ください。

今年度からの重点取組みとして「防災研究会」を設置し年六回程度開催していくこと、また広報活動をさらに充実していくことをなどが承認されました。また、役員人事では副会長二名の交代がありま

- ▼七月二十六日から夏休みんどもラジオ体操
- ▼八月六日こども花火大会
- ▼八月七日町内会夏まつり
- ▼八月中旬四町合同盆踊り
- ▼九月十二日こども御興
- ▼九月下旬北野地区パーク
- ルフ大会(町連)

九月には町内の秋の大会、また町連パークゴルフ大会も予定されています。親睦を深めるため行事ですので、初心者の方々も遠慮せずに来て下さい。

- ▼七月十七日清田区民まつり
(区)
- ▼七月二十四日交通安全街頭啓発
(区)
- ▼七月二十四日北野ふれあい
夏まつり(町連)

町内会活動日誌

▼四月十五日交通安全街頭啓発（区）
町内会活動日誌
◆会長二名の交代がありました
となどが承認されました
また、役員人事では副会長二名の交代がありました。

五月から一転して、六月は暑い日が続いています。体調にはくれぐれもご注意を。(K)



息もピッタリの緑愛園岸本・渡辺の両氏
十二月十九日、今年度
新企画の「年忘れ餅つき
大会・北海道弁かるた大
会」を開催しました。同
緑愛園と町内会の合同
企画により、会場を緑愛
園さんにお借りして行い
ました。子どもたち約三十
人を含め約五十人が集
まりました。

炊き上がった餅米をさつ
そく右臼へ。「よいしょ」
の掛け声とともに軽快な
リズムでついていきます。
焼き上がりした餅は湯
気も冷めないうちに、園
内で調理。あんを詰めた
大福餅、きなこ餅、納豆
餅、そしてお雑煮へと姿
を変えていきます。

子どもたちにはきなこ
餅が大好評でした。当日
は「上北野みどり会」の
忘年会と重なっていました
が、会場に来られなかっ
たクラブの方々には差し
入れをさせていただきま
した。

家庭では普段使わない
大なべに加減がわからず、
載のかかるた。大人たちか
らも「そういえばこれも
「あ」など、北海道弁満
載のかかるた。大人たちか
らも「そういえばこれも
北海道弁だったね」と、
大いに賑わいました。

お正月にはまだまだ早
い時期ではありましたが、
お腹を満たした後は「北海道
弁かるた大会」。小学生低学年と
高学年に分かれてそれぞれ競
いました。

出来上がりました。なかには五
杯もたいろげた小学生も。
とてもおいしく
お腹を満たしました。
「あづましくな
いっしょ」の
「したつけ」
「よいしょ」

災害時の助け合いにご協力を！

12月2日に清田区有明地区を震源とする地震がありました。早朝のことでの驚かれた人も多かったでしょう。有明地区では、壁のひび割れなどの被害が数件あったと聞いています。

このように災害はいつ発生するかわかりません。普段からの備えが大切になりますが、例えば一人暮らしの高齢者など、災害が起きたときに自力で避難することが困難な人もいます。

札幌市では、こうした人を支えるため、災害が発生したときの安否確認や避難の援助を行う支援者をあらかじめ選任しておく「災害時要援護者支援対策事業」を行っています。当町内会でも、この夏から支援を受けたい人を募集し、今月10人の方を登録し合わせて支援者の選任を行いました。

町内にお住まいの方には、支援者となっているかに関わらず、いざというときには互いに助け合えるよう、ご理解とご協力を願っています。



新企画

年忘れ餅つき大会・かるた大会を開催



上北野町内会広報
平成22年12月31日発行

第7号
発行人
高原市太郎
編集人
高島 均



手際よく（？）作られる大福餅

会場の提供、当日の運営に岸本園長を始め多くの緑愛園のみなさんに尽力いただきました。本当にありがとうございました。

ありがとうございます。

前回号でお伝えしたとおり、八月からは「防犯パトロール犬」にも活躍してもらいました。

パトロール協力員を引継ぎ続き募ります。不定期でも構いませんので、可能な方は防犯防災部長までお問い合わせください。

市役所主催により十月二十三日、除雪について市民懇談会を行いました。除雪を含めた冬道づくりに関する意見交換の場で、すぐに改善につながることがばかりではありませんが、市では今後寄せられた意見・要望をまとめるとのこと。届きましたらお伝えしていきます。

除雪懇談会や福祉除雪など



かるた取りに真剣な子どもたち

除雪期のお願い

詳しくは広報さっぽろ折込みチラシでご案内しておりますが、除雪期には特に、路上駐車をしない、ごみは定められた日・時間に出す、などの基本ルールを守りましょう。

パートナーシップ除雪（運搬排雪）は、今年は第3グループとなり、2月下旬から3月上旬を予定します。ご理解をお願いします。

除雪に関する個別の苦情や要望は、直接除雪センターまで。

電話番号882-6191

毎年秋の取り組みが定着してきました一円玉募金。町連の女性部主催で今年も行われました。当町内会では二万八七六円のご協力をいただき、町連に引き渡しました。

△福祉除雪
七十歳以上の高齢者のみの世帯などで、自力で玄関前の除雪が困難なお宅の除雪をお手伝いする福祉除雪。今年は十一世帯・協力員十三人でスタートしました。高齢化を反映してか、例年より対象者が増えているところです。

△編集後記
※今月は突然の地震で幕を開けました。震源地をテレビで見てさらに驚きました。みなさんのお宅では非常用持ち出し・防災グッズなど、備えはだいじょうぶでしょうか？
※長期予報では、気温はやや高めだが降雪量はいつもよりやや多め、とのことです。みなさん、よいお年をお迎えください。

東日本大震災の関連情報など

先号で清田区内を震源とする地震の話題を取り上げた矢先、去る3月11日にまさに未曾有とも言える甚大な被害をもたらした震災が発生しました。

◎義援金について

日本赤十字社札幌市地区本部…4月以降も各区役所地域振興課やまちづくりセンターで受け付けています。

札幌市共同募金委員会…各区の社会福祉協議会で受け付けています。

◎救援物資について

市では3月下旬に食料・ペットボトル飲料・生活用品などを募集しましたがいたん終了しています。救援物資は必要なものとなるべく多くひとまとめにして送る必要があるため、今後の募集情報を待ちましょう。

→札幌市コールセンター 011-222-4894

◎被災者支援を騙る詐欺などにご注意を

すでに消費者センターなどに相談が寄せられているようです。義援金や物資を要求する電話や訪問には十分に注意し確認しましょう。

◎冷静な対処を

生活に身近な商品が品薄になったり値上がりしてきていますが、みなさんは冷静な対処をお願いします。

◎非常用持ち出し品などの確認を

災害時の避難に備えた、当座の水・食料・下着などの衣類・懐中電灯などの非常用持ち出し用品をいま一度確認しましょう。また、避難する際の家族の集合場所をあらかじめ決めておきましょう。

ます。清掃当番を決めるなど
園通りごみステーション
の愛称で、高瀬・信太・
奥村・大谷各氏など近所
の方々が道路清掃などの
日常管理に献身されてい
ます。



だいていますが、十五班・
十七班では「ひよっこ公
園通りごみステーション」
の愛称で、高瀬・信太・
奥村・大谷各氏など近所
の方々が道路清掃などの
日常管理に献身されてい
ます。

新規・雑誌・ダンボールは、①町内会や学校が行う集団資源回収を利用する（町内会は毎月十七日）、②区役所に設置する「古紙回収ボックス」に持ち込む、などご協力をお願いします。

▽災害時要援護者支援

災害のときに自力で避難することが困難な人を支援する「災害時要援護者支援」ですが、当町内会では最終的に七世帯八人の方を登録し、支援にあたることになりました。

北野地区全体では四百人以上の登録があり、二月に「北野地区災害時の助け合い要領」がまとめ

編集後記

※三月十一日はビルの十四階で長い揺れを感じ、すぐにテレビをつけました。生中継で伝えられる津波の映像に、思わず目を疑いました。私たちの住む地域は津波とは無縁かも知れません。でも決して対岸の火事と考えてはいけません。私たち内会としても、被災地の方にできることを考えて行きたいと思います。

一年間の活動を振り返って

平成二十二年度も無事に終了することができます。町内会では平成二十一年度から見学会事業を始め、昨年度は防犯防災部企画により市民防災センターなどを、今年度は六月に保健衛生部の企画で下水道科学館や清掃工場を訪れ、私たちの生活に関わる知識を学んできました。今後とも継続して行きたいと考えています。

数年前に市から防災資機材が交付されました。それまで室内で広げ説明を受けたことはあっても、実際に使用してみたことはありませんでした。今後ともより実践的な内容で備えを学んでいきます。

今年度新企画では、二月に「年忘れ餅つき大会・北海道弁かるた大会」も開催しました。緑愛園にはすっかり定着した合

状況です。昨年始まった地域子育てサロン「のびのび」（北海道医療生協主催）や町内防犯パトロール、ごみステーションの運営など、身近なところから少しだけ多くの会員の力を結集できる活動づくりをしていきたいと思

ています。

私たちの生活に欠かせないごみステーション。一人ひとりが心を配って正しく使用し、清潔を保ちましょう。

引き続きみなさんのが理解とご協力をお願いい

いたします。

このような取組みがさ

らに広がるよう期待しま

す。

△パートナーシップ除雪

この冬の降雪量は三月下旬で約五メートルと、清田区ではほぼ平年並みでした。ただ、気温が低かったためか積雪深がなかなか下がらず「雪が多かった」と感じる人が少なくないかもしれません。

当初三月上旬と見込

んでいた「パートナーシッ

プ除雪」ですが、前倒し

がありました。

△バーチャル新年交

礼（区）

一月五日北野地区新年交

礼（町連）

一月七日清田区新年交

礼（区）

一月十六日役員会

（区）

一月五日九日パートナーシ

ップ除雪実施

一月八日女性部親睦会

（区）

一月十九日役員会

（区）

三月二十七日会計監査

（町連）

町内会活動日誌

かみきたの

上北野町内会広報
平成23年3月31日発行

第8号
発行人
高原市太郎
編集人
高島 均

このたびの東日本大震災に際しまして、亡くなられた方々及び遺族に心からお悔やみを申し上げます。生活物資も不足するなか避難所生活を強いられるなど、心からお見舞いを申し上げます。

不安な日々とは察しますが、一日も早い復興を願つてやみません。

上北野町内会長 高原市太郎ほか町内会一同

△女性部親睦会など
女性部親睦会など
ご利用ください。

今年度第二回目の女性部親睦会を「如月会」として二月八日火曜日に「さんかい」にて行いました。総勢四十七人のご参加をいただき、ありがとうございました。

△バーチャル新年交

禮（区）

一月五日北野地区新年交

礼（町連）

一月七日清田区新年交

礼（区）

一月十六日役員会

（区）

一月五日九日パートナーシ

ップ除雪

（区）

一月八日女性部親睦会

（区）

一月十九日役員会

（区）

三月二十七日会計監査

（町連）

町内会活動日誌

平成23年度定期総会

- ◆とき 平成23年4月17日（日）午前11時から
- ◆ところ すこやか会館にて
- ◆多数の会員のご参集をお願いします。詳しくは回覧にて。